

ユニバーサルサポート事業

事業概要

「ユニバーサルサポートルーム」を拠点となる特別支援学校に設置し、発達障がいのある幼児・児童・生徒に対する教育に関して、2つの機能から幼稚園、小学校、中学校、高等学校をサポートする。

【機能1】

スクールアドバイザーによる発達障がい等に関する相談や研修等の実施

<p>【具体概要】</p> <p>各学校園に在籍する発達障がい等のある幼児・児童・生徒への指導に関する内容やケース相談等を実施し、地域支援体制整備を図る。</p> <p>スクールアドバイザーは専門性の高い特別支援学校の地域支援担当 10 名体制。</p>
<p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東住吉特別支援学校にユニバーサルサポートルームを設置 ● 毎週木曜日午前にミーティングを実施 ● 4月から8月1日まで、計11回のミーティングを開催 ● 7月に市内全校園に紹介パンフレットを配信 ● 特別支援学校の地域支援は4月から7月末までに718校園、のべ844回の相談支援を実施（H24はのべ594回）

【機能2】

ジョブアドバイザーによる就業に関する就労支援の強化

<p>【具体概要】</p> <p>発達障がい等のある生徒の就労を支援するため、知的障がい特別支援学校5校にジョブアドバイザーを各1名配置。</p>
<p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ジョブアドバイザーによる現場実習先の開拓（のべ112社） ● ジョブアドバイザー定例会の開催（4月から7月までに計6回） <ul style="list-style-type: none"> 第3回：発達障がい者支援室と障がい者就業・生活支援センターとの意見交換 第4回：ハローワーク阿倍野・講義「最近の障がい者求人の動向について」 第5・6回：中小企業家同友会会員企業に現場実習依頼及び、実習先の提示 ● 府域障がい者就業・生活支援センター定例会への参加 ● 進路説明会で保護者向け講和、就職希望者との面談、教員を対象に就労に関する講話